

〔特集〕 地域環境保全基金

鹿児島県環境保全基金について

鹿児島県保健環境部環境政策課

1 はじめに

鹿児島県環境保全基金は、地域住民の自然とのふれあい増進、都市生活型公害への対処、さらには地球環境保全への取り組みに資するため、地域環境保全活動のための組織化を進めるとともに、各地域における環境教育を含む環境保全普及啓発活動を積極的に推進することを目的に、平成2年3月に4億円で造成されたものである。

基金の運用益による事業は、毎年継続して実施するもの、モデル事業等2、3年計画で一定の目的を持って実施するもの、単年度事

業として実施するものに大別し、全体として事業が効率的かつ円滑に進められるよう配慮し、関係部局とも連携を図りながら、毎年度事業計画を作成して実施することとしている。

各年度においては、この基本的考え方に沿って、環境保全部局だけではなく、基金の趣旨になじむ、教育庁、林務水産部、商工労働部所管の事業も取り込みながら実施している。

2 平成2年度・3年度事業について

平成2年度・3年度における事業概要については、表1のとおりである。

表1 「鹿児島県環境保全基金」運用益事業実績

単位：千円

課名	平成2年度			平成3年度		
	事業名	事業費	事業内容	事業名	事業費	事業内容
環境政策課	1. 環境文化推進事業			1. 環境学習推進事業		
	(1) 環境文化懇談会	1,162	環境文化懇談会の設置	(1) 身近ないきもの観察会	1,599	身近ないきもの観察調査
	(2) 鹿児島環境フェスティバル	2,538	環境展の開催	(2) 環境文化推進事業	1,621	環境学習モデル校指定のための準備調査
	2. 環境学習推進事業			(3) ちびっこ環境大学	1,611	小中学生体験学習
	(1) 身近ないきもの観察会	2,618	身近ないきもの観察調査	(4) ウォーターフロント県民一斉クリーン作戦	3,427	海岸線の統一クリーン作戦
	(2) ちびっこ環境大学	1,393	小中学生体験学習			

	(3)ウォーターフロント県民一斉グリーン作戦	3,765	海岸線の統一グリーン作戦	2. 環境にやさしい暮らし推進事業	2,430	環境にやさしい暮らし推進レディの委嘱、普及啓発活動
	(4)「ふれあいかごしまの自然」作成事業	3,296	県立自然公園の概要等ガイドブックの作成	3. 環境にやさしい暮らし企業活動推進事業	1,855	環境にやさしい企業活動懇話会の設置
	3. 環境にやさしい暮らし推進事業	3,905	環境にやさしい暮らし推進レディの委嘱			
環境保全課	1. いきいきふるさとの川推進事業	2,034	河川の水質保全地元協議会の設置	1. いきいきふるさとの川推進事業	2,218	河川の水質保全地元活動の推進
				2. 新・鹿児島湾ブルー計画推進事業	6,148	鹿児島湾の水質保全普及啓発運動
森林保全課	1. グリーンふれあい推進事業	4,085	森の大運動会（県民の森）開催	1. グリーンふれあい推進事業	4,356	森の大運動会（県民の森）開催
観光課	1. 桜島ビジターセンターフィルムライブラリー整備事業	2,865	火山活動のメカニズム、住民との関わり等紹介			
教育庁 県立図書館	1. 「路傍300種解説集」作成事業	2,365	身近な植物、昆虫、貝、岩石等のガイドブック作成	1. 環境教育推進事業	4,590	地球を考える図書資料展 地球を考える講座
計		30,026			29,855	

3 事業事例

2で示した事業のうち、幾つかについて紹介すれば、次のとおりである。

①身近ないきもの観察会

身近ないきもの観察会の趣旨は、身近な自然をもう一度見つめ直し、身の回りにすむ動植物の息吹を感じようというもので、会場はだれもが気軽に行くことができ、また、観察の主な対象となる動植物も名前などは一度ぐらいい聞いたことのあるものを選ぶなどの工夫をしている。

平成2年度は植物観察会を2回、探鳥会を1回行い、平成3年度は植物観察会を1回行っているが、本年度の探鳥会が未実施であるため、ここでは平成2年度の探鳥会の模様について報告する。

探鳥会は平成3年3月10日、鹿児島市近郊の始良郡始良町別府川河口周辺で行った。講師には日本野鳥の会鹿児島支部の松下さんら4名の方々をお願いした。参加者は32名。親子で来た人や若者のグループなど様々で幅広い年齢層の人々が探鳥会に大きな関心を持っていることを実感した。

別府川河口の水辺ではマガモ、オナガガモ、コサギなどを、また、周辺の陸域に広がる原野ではモズ、ジョウビタキ、ヒヨドリ、アリスイなどを観察・確認して約2時間の探鳥会を楽しんだ。

今回の探鳥会では、参加者を30人に制限したため、小規模な催し物となったが、小中学生、若者、サラリーマン、主婦な

どさまざまな職業、性別の人々が身近な自然に触れ、その息吹きを感じることができたものと思う。

②環境にやさしいくらし推進事業

本事業では、地域に根ざした環境保全活動の展開と環境保全思想の普及啓発を図るため、県内婦人団体等のリーダーの中から「環境にやさしいくらし推進レディ」を委嘱(255人)し、環境保全のための人的ネットワークを形成するとともに各種環境関連情報の相互提供を図っている。

具体的には、環境にやさしいくらし推進レディ大会(参加者300人)、環境保全実践活動に係る講演会、事例発表、シンポジウムを行っている。また、環境保全に関する県民意識調査や環境保全実践活動の実例を紹介し、エコロジカルな暮らし方をわかりやすく解説した「環境にやさしいくらしの本」を作成し、普及啓発を図った。

今後は、推進レディによる環境保全実践活動の先進地事例研修、環境にやさしいくらしの提言等をまとめた情報誌の発行により、環境にやさしいくらしが、広く県内に普及定着することを目指している。

③新・鹿児島湾ブルー計画推進事業

鹿児島湾は、海水浴や潮干狩り、釣りなど県民の憩いの場として、また、産業活動の場として利用されるなど、貴重な県民共有の財産となっている。このような鹿児島湾を青々とした海としていつまでも保っていくことは、県民すべての願いである。このため昭和61年3月に新・鹿児島湾ブルー計画を策定した。

新・鹿児島湾ブルー計画を推進するた

めに、汚濁発生源対策、すぐれた水辺環境の保安全管理、県民運動の展開(普及啓発)を実施している。このうち環境保全基金事業では、県民運動の展開(普及啓発)を実施している。

・県民運動の展開(普及啓発)

親子磯辺教室

小学生児童とその保護者を対象に、磯の生き物の観察や鹿児島湾の地形的な特性を学習

普及啓発ビデオ製作

鹿児島湾の特徴、海域の汚濁の原因と、工場や水産養殖、畜産など発生源での処理や対策の現状、鹿児島湾の水質監視のようす、台所や洗濯時など家庭でできる工夫について紹介

鹿児島湾水質保全作品コンクール

県内の小学生を対象にポスター・標語を募集

以上のほか、研修やテレビ広報など各種普及啓発を行っている。

④グリーンふれあい促進対策事業

近年の都市化、自由時間の増加に伴い、県民が森林とふれあい、自然の中での野外活動、健康づくりに親しもうとする要請は、ますます高まっている。このようなことから、県民の森を利用し、各種イベントを開催し、森林の中での野外レクリエーション等を通じて、親子、友人等が森林とのふれあいを深め、緑について語らい、緑の恩恵に感謝し、緑を育てる豊かな心を育むことを願って、また、県民の健康づくりを増進することを目的として、平成元年度から実施している。

現在、年間にイベントを3回実施しており、春の「県緑化推進大会及びグリーンふれあいの集い」、夏の「グリーンサマーイン県民の森」、秋の「森の大運動会」により開催している。

いずれのイベントも、森林を活用したものの、森からの産物である木を使ったもの等により実施され、また、内容もだれでも気軽に参加できることを考慮して行っている。

このような森林レクリエーションを通じて、森林・緑に対する理解が深まり、県民総参加による緑づくり気運の醸成が高まっていくことを期待する。

⑤環境教育推進事業

県立図書館では、平成3年度「地球を考える」図書館フェアを実施した。主要事業は、環境問題関係図書資料の展示、環境問題についての講演会などであった。展示は、図書資料が800点、スライドに

よる図書の紹介、環境問題を取り上げた新聞の切り抜き等が主なものであった。特に、県内各地の航空写真等で示された町並みの経年変化、霧島や桜島の実体鏡による展示などは好評であり、展示会場の入場者は三千人を超えた。

中央講師による講演会は、8月3日県立図書館で、東京女子大学教授の広瀬弘忠氏による「地球を襲う酸性雨」11月4日名瀬市中央公民館で、NHK解説委員の柳川喜郎氏による「自然の宝庫・奄美群島」の二つを実施した。両氏とも、地球環境問題は、今や人類共通の課題であり、各人がこの問題に関心を持ち、資源の有効利用・節約に心掛けねばならないと訴えかけた。

4 平成4年度事業について

1でのべた基本方針を踏まえ、平成4年度には表2の事業を実施する予定である。

表2 「鹿児島県環境保全基金」運用益事業平成4年度事業計画(案)

課名	事業名	事業内容
環境政策課	1 環境学習推進事業 (1) 僕達自然探偵団 (2) 環境学習モデル校指定 2 環境にやさしい活動推進事業	観察会の実施(新規) モデル校指定及びモデル授業等(平3～継続) 企業活動の普及啓発の推進(新規)
環境保全課	1 清流保全推進モデル事業 2 新・鹿児島湾ブルー計画推進事業	水質学習展、水辺討論会等の開催(新規) 新ブルー計画広報キャンペーン等(平3～継続)
森林保全課	1 グリーンふれあい促進事業	グリーンふれあいフェスティバルの開催(平1～継続)
観光課	1 高千穂河原ビジターセンター展示施設整備事業	地形模型の設置等(新規)
教育庁	(県立博物館) 1 自然のつながりリサーチ事業	鹿児島の路傍300種図鑑(離島編)刊行等(新規)

(平成4年2月21日)